第１１７回（令和７年６月）香南市議会定例会一般質問

質　問　者	質　問　事　項	質　　問　　の　　要　　旨	答弁者
6月12日（木） ①　１７　番 山中　昭 （1／1）	1．人口減少対策（地域間格差是正）と住環境整備	1）．総合戦略での取り組みとその効果や評価を、未来戦略にどの様に活かせたのか。	企画財政課長
		2）．各町の人口推移を考えると、地域間格差是正が図れるような具体施策が必要だと考えるが。	
		3）．具体施策として（提案） （1）夜須地区高台への人口を誘導するためのインフラ整備（道・水路・水道等）	上下水道課長 建設課長
		（2）市営住宅等の活用のための国への要望等は。	住宅政策課
		4）．学校等の規模適正化については数年かけて市民と防災学習をすることになったが、その間の津波浸水区域内の学校の安全対策等は。	教　育　長 防災対策課
		5）．公共施設等マネジメント後の施設や跡地について （1）市民トークで質問のあった、大峰の里、夜須福祉センター、公民館の施設や跡地について	防災対策課長
		（2）マネジメント事業を進めるうえで、市としての考えを持つべきだがどうか。	契約管財課長
		6）．香南市の浸水被害の請願 （1）採択された後の進捗状況は。	建設課長
		（2）市独自の対策（提案）	
		7）．人口減少対策（地域間格差是正）や住環境整備に対しての今後の取り組みについて市長の考えを問う。	市　　長

第１１７回（令和７年６月）香南市議会定例会一般質問

質　問　者	質　問　事　項	質　　問　　の　　要　　旨	答弁者
6月12日（木） ②　１０　番 馴田　文雄 （1／3）	１．行財政改革	１）．市長は、就任直後の定例会諸般報告において「これまでの事業をゼロベースで見直していきたい」と表明し、「聖域のない検証作業」についても言及している。 その後、どのような考え方でどういった取り組みをされてこられたのかを伺う。	市　　長
		２）．昨年１２月定例会の市長諸般報告では「令和５年度決算において、実質単年度収支で赤字決算となりました。令和６年度はさらに大きな赤字が見込まれており、これから恒常的な赤字が続く見通しです」とされている。一方で、今期定例会で承認された令和６年度一般会計補正予算（第７号）では、約１２億８０００万円が減額され、歳入については財政調整基金繰入金が約９億２０００万円、ふるさと応援寄付金が約２億２０００万円の減額となっている。 　改めて、２０２４年度の決算見込みおよび今後の見通しについて伺う。また、それは昨年１２月定例会時点と比べ、何らかの変化があったのか。	企画財政課長
		３）．本市は、合併後「行政改革大綱（第一次・第二次）」を策定し、行政改革に取り組んできたということであるが、現在、市としてはそれらの一連の取り組みをどのように評価しているか。	総務課長
		４）．国は「経済財政運営と構造改革に関する基本方針２００６」において「地方公務員人件費については（中略）５年間で行政機関の国家公務員の定員純減（▲５．７％）と同程度の定員削減を行うことを含め大幅な人件費の削減を実現する」として、地方自治体に人員削減を強力に迫り、本市でも合併後１０年間で１２．４％（５７人）と大幅な人員の削減を行ってきた。 　しかし、総務省の設置した「地方公共団体の定員管理のあり方に関する研究会」における配布資料に、「『地方分権の時代』と同時に『行革の時代』でもあったと言われるこの間の行革の特徴は、減量型行革の限界が指摘されつつも、なお合理化・効率化が追求され続けていることである。そこでは、改革疲れが言われ職員削減による本来業務への支障、最低限とされる行政サービスの維持の困難、そして経費節減努力の限界などが指摘される」とした新川達郎同志社大学教授の記述が掲載されたことに象徴されるように、従来型の行政改革の手法はすでに限界を迎えていると思われる。 　この点についての市の見解は。	

第１１７回（令和７年６月）香南市議会定例会一般質問

質　問　者	質　問　事　項	質　　問　　の　　要　　旨	答弁者
6月12日（木） ②　１０　番 馴田　文雄 （２／３）	１．行財政改革	５）．外部委員で構成する香南市行政改革推進委員会の委員は学識経験者や経営者、自治組織の代表が中心のように思われる。県内市町村の同様の組織においては、労働団体や農業団体、福祉関係者、公募委員などさまざまな構成メンバーが見られる。 　市長が「聖域を設けることなく、根幹にまで踏み込んだ抜本的な見直し」（2024年12月定例会諸般報告）とする以上、その影響は市政全般に及ぶことが予測されるため、可能な限り幅広く多様な委員構成が求められると考えるが、市の見解は。 ６）．「第三次香南市行政改革大綱（案）」では、広域化については直接的な言及が見られないようであるが、行政改革の観点から近隣自治体等との連携による効率化やさらなる事務の共同処理等について検討することは想定していないのか。 ７）．合併直後の改革においては、補助金についても網羅的に検討されたようであるが、様々なイベントへの補助金について、廃止や縮小・統合がされた一方で「全国で認知されているため」として、「現状維持」となったものが見られる。 　全国の自治体を見ると、各種のイベントを支援することを目的とするふるさと応援寄付金を募っている自治体も多い（群馬県太田市では「尾島ねぷたまつり」「木崎祇園祭」「木崎音頭まつり」「世良田祇園まつり」など複数のまつりで募集）。 　本市でも「全国で認知されている」イベントこそ、従来型の補助金ではなく、全国から支援を募るべきではないかと考えるが、市の見解は。	総務課長 商工観光課長

第１１７回（令和７年６月）香南市議会定例会一般質問

質　問　者	質　問　事　項	質　　問　　の　　要　　旨	答弁者
6月12日（木） ②　１０　番 馴田　文雄 （３／３）	２．公共交通等	１）．市営バス路線の再編と予約式乗合タクシー導入後のそれぞれの利用状況を問う。 ２）．次の改定に向けてどのような構想を持っているか。 ３）．香美市では７０歳以上の人や障がい者、免許返納者等を対象に「通院や買い物、社会参加等」に利用できる「福祉タクシー料金助成事業」が導入されている。本市でも「医療機関送迎サービス事業」が実施されているが、対象と目的の拡大を検討すべきではないか。 ４）．高校生以下の市営バス無料化後の反響や利用状況は。 ５）．芸西村など、県内の自治体でも高校生の通学費を補助しているところがある。「子育てイコール香南市というブランド化に向けた挑戦」として市営バスの無料化をしたということであるが、その観点からいえば通学費の補助についても効果的なものであると思われるので、導入を検討してはどうか。 ６）．土佐山田・野市間のバス路線の検討状況は。	地域支援課長 高齢者介護課長 地域支援課長

第１１７回（令和７年６月）香南市議会定例会一般質問

質　問　者	質　問　事　項	質　　問　　の　　要　　旨	答弁者
6月12日（木） ③　１１　番 （1／1） 中屋　和彦	1．所信を問う	1）．今後の消防行政について	消　防　長
	2．香南トーク	1）．開催、日時を考えるべきでは。	市　　長
	3．熱中症対策	1）．本市の熱中症一時休憩所について	環境対策課長
	4．米問題	1）．現在の販売価格をどう思うか。 2）．家庭用精米機の補助を。	農林水産課長
	5.定例会について	1）．一般質問時、執行部・課長全員出席は必要か。	総務課長

第１１７回（令和７年６月）香南市議会定例会一般質問

質　問　者	質　問　事　項	質　　問　　の　　要　　旨	答弁者
6月12日（木） ④　9　番 （1／1） 樽本　冨佐子	1．まちづくり協議会	1）．まちづくり協議会の組織状況と、これまでの推移を問う。 2）．組織率向上に向けてどのようなことに取り組んでいるか。見えてきた課題は。 3）．各地域の現状にあったまちづくりを進めていくために、市は今後どのようにサポートをしていくのか。	地域支援課長
	2．物価高騰対策	1）．米をはじめとする食材費の値上がりによる市民の生活実態をどのように把握しているか。 2）．特に、学校給食費や高齢者施設等の食費への影響は大きいと思われる。利用者の負担増につながらないように対策を立てているか。	市　　長
	3．平和行政	1）．戦争展の実施要項を問う。 2）．夏休み期間中であり、子ども達の参加も期待できる。より多くの市民がなんらかの形で参加できるよう、計画していることは。 3）．市役所での展示等は予定していないか。	生涯学習課長

第１１７回（令和７年６月）香南市議会定例会一般質問

質　問　者	質　問　事　項	質　　問　　の　　要　　旨	答弁者
6月13日（金） ⑤　１６　番 百田　年真 （1／1）	１．防災対策	1）．避難場所（指定、指定緊急）避難所の管理、点検について、本市発行のハザードマップに記載されている全ての箇所は。 （1）管理は誰が行っているのか。 （2）点検は適切に行われているか。その点検内容と周期は。 2）．歴史の丘公園（赤岡小体育館に隣接する指定緊急避難場所 ） （1）整備中止について （2）今後の計画は。 （3）自治会、地域住民への対応は。	防災対策課長
	２．未来戦略	1）．香南市未来戦略 （1）委員の委員選出方法は。 2）．産業振興計画 （1）各部会の委員選出方法は。 （2）農林業分野が発足したが、新たな分野の考えは。 （3）ふるさと応援寄附金への取り組みは。 （4）本市に観光大使を。	企画財政課長 商工観光課長
	３．市ホームページ	1）．情報発信、配信メール、更新の主たる所管について （1）本市公式YouTube （2）本市公式LINE （3）香南住むーず（ｆｂ、インスタグラム）の移住者獲得への取り組み方について （4）暮らしのガイドのHP化する考えは。	総務課長 地域支援課長 総務課長

第１１７回（令和７年６月）香南市議会定例会一般質問

質　問　者	質　問　事　項	質　　問　　の　　要　　旨	答弁者
6月13日（金） ⑥　１８　番 北本　洋介 （1／1）	１．うなぎ稚魚漁業	1）．シラスウナギを採捕する「特別採捕許可」と「知事許可漁業」との違いは。 2）．本市における高知県漁協支所別、許可を受けたシラスウナギの採捕者人数は。 3）．本市の第３期 産業振興計画における「水産業分野」の、水産業従事者数の見直しは。 4）．改正漁業法 第１３２条 第２項で特定水産動植物に指定され、令和５年１２月から、「うなぎ稚魚漁業」となり、シラスウナギを採捕する者も、漁業従事者となるのか。	農林水産課長
	２．防災士	1）．防災士の資格取得について 2）．本市内に居る防災士の人数および、市職員の資格取得者数は。 3）．防災士の防災ボランティア活動実績は。	防災対策課長
	３．自転車交通安全	1）．改正道路交通法が、令和８年４月１日から施行されるが、本市の周知方法は。 2）．自転車通学の生徒のヘルメット着用状況は。	防災対策課長 学校教育課長
	４．保護司会活動	1）．香南保護区保護司会の活動状況は。	福祉事務所長
	５．本市のイベント	1）．本年の「みなこい港まつり」の開催は。	商工観光課長

第１１７回（令和７年６月）香南市議会定例会一般質問

質　問　者	質　問　事　項	質　　問　　の　　要　　旨	答弁者
6月13日（金） ⑦　6　番 （1／2） 片山　透	1．地域単位の住民自治活動組織等	1）．地域単位の住民自治活動組織（以下「地域住民組織」という。）の現状 （1）各地域住民組織の組織率 ①　町内会 ②　まちづくり自治会（以下「自治会」という。） ③　地区まちづくり協議会（以下「協議会」という。） （2）各地域住民組織の目的並びに担っている役割及び期待される役割 ①　町内会 ②　自治会 ③　協議会 ④　香南市まちづくり評議会（以下「評議会」という。） （3）各地域住民組織における課題 ①　町内会 ②　自治会 ③　協議会 ④　評議会 2）．今後の各地域住民組織における取組み等 （1）各地域住民組織における課題解決に向けた取組みや期待する取組み ①　町内会 ②　自治会 ③　協議会 ④　評議会 （2）本市による支援策 ①　町内会 ②　自治会 ③　協議会 ④　評議会	地域支援課長

第１１７回（令和７年６月）香南市議会定例会一般質問

質　問　者	質　問　事　項	質　　問　　の　　要　　旨	答弁者
6月13日（金） ⑦　6　番 （2／2） 片山　透	2．本市における法定外公共物（里道・水路等）の管理等	1）．法定外公共物の管理方法 2）．法定外公共物の改修に当たっての取扱い （1）改修対応部署 （2）改修を行うべき者の考え方 ①　本市が改修を行うべきとする場合 ②　本市以外の者が改修を行うべきとする場合 3）．法定外公共物の改修に対する補助金等 （1）香南市土地改良補助金 （2）香南市法定外公共物災害復旧事業費補助金 （3）その他 4）．本市以外の者が改修を行うべきとする場合において、その費用が高額であるため、負担が大きくなる際の対応	建設課長 農林水産課長

第１１７回（令和７年６月）香南市議会定例会一般質問

質　問　者	質　問　事　項	質　　問　　の　　要　　旨	答弁者
6月13日（金） ⑧　１３　番 （1／2） 北岡　栄二	１．香南市行政改革での議会及び市民への説明と理解・協力	1）．香南市行政改革での議会及び市民への説明と理解・協力について （1）行政改革大綱の最終決定時期と集中改革プランの策定完了時期について問う。 （2）仮）集中改革プランの策定進捗状況（プラン案確認①１１月、②1月、③3月プラン最終確認）の各時点での議会との議論と充分な説明責任について問う。 （3）集中改革プランの策定では、行政改革大綱の、視点１．時代に即した効率的・効果的な行政経営の、実現（１７項目）、視点２．次世代に負担を先送りしない持続可能な財政運営の実現（１５項目）、視点３．行政サービスのデジタル化等DXの推進（4項目）、計３６項目の各々について 具体の集中改革プラン年度別実施計画の作成の場合は、３６項目の現状の実態検証を明らかにし、どの様な具体実行プランにしたのか、議会や市民に分かりやすく、詳細に見えるかして理解の得られる内容にすべきと思うが問う。 視点１．支所機能の見直し、人員配置の適正化、業務プロセスの見直し。 視点２．事務事業・補助金の見直し、基準外繰出金等の縮減、財政支援団体への補助金等の適正化、受益者負担の適正化、自主財源の確保の詳細の説明を問う。 （4）本年１０月からの市民等への説明は、市民全体説明や補助団体など個別説明など、どの様に考えているのか問う。 （5）中期財政計画、令和７年度から令和１１年度（5か年計画）の各課事業実施計画の、計画期間事業費総額 ５０，８６９，０８９千円。 中期財政計画の聖域なきゼロベースの見直しとして、事業費の縮減、計画の先送りなども必要と思うが問う。 （6）市民へのサービスの低下、補助金の削減などの市民への痛みは避けられないと考えるが、徹底した執行部内部の改革を優先して、現在の全ての業務評価の検証、業務の必要性や、業務量に適した職員配置人員、会計年度配置人員の見直し、市民の利便性の向上（行かない窓口）、特に市民の理解を得るうえで重要と思うが問う。 （7）市民に痛みの伴う改革プランでは、特に高齢者・障害をもちえる方・ひとり親世帯・年金生活者など、経済的に困窮されている方への充分な配慮と経過措置を設けるなどの対策が必要と思うが問う。	総務課長 企画財政課長 総務課長

第１１７回（令和７年６月）香南市議会定例会一般質問

質　問　者	質　問　事　項	質　　問　　の　　要　　旨	答弁者
6月13日（金） ⑧　１３　番 （２／２） 北岡　栄二	２．市民懇談会「香南トーク」の目的と現状と改善策	１）．市民懇談会「香南トーク」の目的と現状と改善策について （１）市民懇談会「香南トーク」の目的を問う。 （２）市民懇談会「香南トーク」の、令和６年度及び令和７年度の各地区の市民参加人数と、質問・意見・提案人数と課題を問う。 （３）市民懇談会「香南トーク」の、市民への周知方法の現状と多く市民の声を聴くための、運営の改善策を問う。 （４）これまでの実績から、市長の市民懇談会「香南トーク」の評価と今後を問う。	吉川支所長 市　　長
	３．職員の市民対応マニュアル作成	１）．職員の市民対応マニュアル作成について （１）香南市職員の接遇の重要性について基本的な考えを問う。 （２）市民対応マニュアル作成はされているか、作成されていればどの様な項目と内容かを問う。 （３）市民対応マニュアル作成内容の見直しを随時必要と思うが、その考えを問う。	総務課長

第１１７回（令和７年６月）香南市議会定例会一般質問

質　問　者	質　問　事　項	質　　問　　の　　要　　旨	答弁者
6月16日（月） ⑨　８　番 土居　りえ （1／2）	１．　視力検査	1）．３歳児健診での視力検査 （1）視力検査の方法はどのように行っているか。 （2）検査結果をどのように知らせ、後追いをしているか。 （3）未受診家庭への対応はどのようにおこなっているか。 （4）保護者に視力検査の必要性を啓発しているか。	健康対策課長
		2）．学校保健安全法に基づく視力検査 （1）学校（幼稚園含む）、就学時健診での視力検査が義務付けられているが本市の現状は。	学校教育課長
		（2）保育所・幼稚園での視力検査の実施状況は。	こども課長
		3）．ICT 教育の導入により児童一人１台端末を使用している （1）児童生徒の健康面（視力）への影響等について配慮していることは。	学校教育課長

第１１７回（令和７年６月）香南市議会定例会一般質問

質　問　者	質　問　事　項	質　　問　　の　　要　　旨	答弁者
6月16日（月） ⑨　８　番 土居　りえ （２／２）	２．防災施策	１）．避難所運営マニュアル変更後の対応 （１）マニュアル変更を地域の関係機関と共有は行っているか。 （２）今後の活用方法は。 ２）．避難所開設・運営訓練の実施状況について （１）各避難所での訓練を順次実施してきて様々な気づきや問題点がある。それを生かした訓練の実施は。 （２）市が主導しておこなった訓練実施後も、地域住民が地域の自主防災組織と連携を取りながら、住民主体の継続した訓練ができる体制となっているか。 （３）タブレットを使った訓練はおこなっているか。	防災対策課長
	３．浸水対策	１）．香我美第２分団山北屯所の浸水被害への抜本的対策をどの様に考えているか。	建設課長

第１１７回（令和７年６月）香南市議会定例会一般質問

質　問　者	質　問　事　項	質　　問　　の　　要　　旨	答弁者
6月16日（月） ⑩　５　番 （1／1） 小泉　潤	1．香南市版奨学金（給付型）の導入	1）．これまで、１０８・１１３回定例会で給付型奨学金の導入について質問をしてきたが、その後担当課では、どの様な話し合いがもたれたのか。 （1）話し合った回数 （2）内容は、上申されたのか。 2）．担当課として、給付型奨学金導入に何が障害であると考えるか。 （1）財政面 （2）制度設計 3）．奨学金導入に際し、原資は必要である。ふるさと応援給付金を原資にすることが最も良い選択肢と考える。 （1）直近３年間の金額 （2）教育関係の寄付金の推移（直近３年） （3）教育関係給付金の使途 4）．香南市未来戦略にも、「やっぱり香南市がえい」「こどもまんなか香南市の実現」とある。中長期になるが、給付型奨学金を受けた若者が香南市発展の礎になれる。給付型奨学金を希望されるニーズも高い特段の高配をもって導入すべきと考える。その決意を問う。	学校教育課長 商工観光課長 市　　長

第１１７回（令和７年６月）香南市議会定例会一般質問

質　問　者	質　問　事　項	質　　問　　の　　要　　旨	答弁者
6月16日（月） ⑪　２　番 川久保 可不可 （1／2）	１．行政における熱中症対策の推進	酷暑が予想される中、熱中症の重篤化を防止するため、労働安全衛生規則が改正され、令和７年６月１日から施行されたが職員や利用者への熱中症対策について問う。 １）．業務中における熱中症罹患者の発生状況は。（業務内容、件数の推移） ２）．熱中症対策として具体的な取り組みは。	総務課長
	２．安心・安全なまちづくりに向けて	１）．街路灯が無い県道・市道での防犯に対する取り組みと課題は。	防災対策課長
	３．行政改革の取り組み	１）．行政改革推進委員を公募としなかった理由は。 ２）．第１回の推進委員会を終えての所感や委員からの特徴的な意見は出なかったか。 ３）．第三次香南市行政改革大綱（案）のパブリックコメントを本年７月に行うとしているが市民からの意見聴取はこの機会しか設けないのか。 ４）．集中改革プランとして推進期間を「３年」としているがスケジュールに課題はないか。	総務課長

第１１７回（令和７年６月）香南市議会定例会一般質問

質　問　者	質　問　事　項	質　　問　　の　　要　　旨	答弁者
6月16日（月） ⑪　２　番 川久保 可不可 （２／２）	４．一人暮らし世帯への支援	本市での高齢者の一人暮らしをより安全で安心できるものにするために問う。 １）．本市で認知している孤立者・孤独者の状況は。 ２）．本市での孤独死・孤立死の実態は。 ３）．高齢者世帯や障がい者世帯への緊急通報装置の設置支援はできないか。 ４）．電気・ガス・水道などのライフラインの料金が生活困窮を理由として滞納となった状況を事業者がつかんだ場合などに自治体への情報提供等、連携はできているか。 ５）．孤独死・孤立死をなくすための、市として対策や取り組みは。	高齢者介護課長 福祉事務所長 高齢者介護課長

第１１７回（令和７年６月）香南市議会定例会一般質問

質　問　者	質　問　事　項	質　　問　　の　　要　　旨	答弁者
6月16日（月） ⑫　１５　番 西内　治水 （1／2）	１．防災対策	1）．既設２３基の避難タワーで半数以上が液状化及び軟弱地盤が懸念される。S 波が倍増（能登地震で発生）地盤の改良は可能か。 2）．瓦礫対策と消化設備の検討はしないのか。（再々質問） 本市のタワーは角柱。そして、油の量は東日本災害地に比較して格段に多い。漂流瓦礫災害が発生すれば一酸化炭素中毒で助からない。 3）．岸本南部（ごめん～なはり線：高架の南）の橋桁及び橋脚が崩落する可能性が大きく、北部への避難は若い者でも厳しい。大規模介護施設の入居者や地域の住民の生命を守るため、しっかりした避難タワーを建設すべきではないか。 4.）夜須町横町地区住民が切実な想いで避難タワー建設の市長宛て請願書を提出して１年近くなる。 早く対応すべきでは。	防災対策課長
	２．行政改革大綱（案）	1）．実質単年度収支赤字の要因は既に明確に出ている。優秀な職員もたくさんおり、この緊急最重要課題に職員主体でプロジェクトチームを編成して即実施すべきではないか。 2）．合併後初めて、実質単年度収支が５年度７億３，３５０万円強の赤字、６年度は１０億レベルの赤字見込み。このままでは、そう遠くない将来重大な財政危機をまねくことが想定される（改革大綱より） 　前市長が投資目的で企画した工業団地・住宅団地の開発も中止し、何もせず赤字に転落した責任重大だがどうするのか。 3.）市の人口は、元年度３３，２３４人、Ｒ７年度３２，３８３人で８５１人減。（前年比２４２人減） 職員数は、元年度９４２人、Ｒ７年度１，０４８人で１０６人増。（前年比２９人増） 職員１人が受け持つ市民の数は、元年度３５．２８人、Ｒ７年度３０．９０人で４．３８人減。人件費が増加した要因は。 4）．新設３課（契約管財課・住宅政策課・情報政策課）で課長・課長補佐・係長を登用。支所４箇所で支所長（課長級）を置いた。人件費の増加の主要因で既に財政危機に転落している。	総務課長 市　　長 総務課長

１１７回（令和７年６月）香南市議会定例会一般質問

質　問　者	質　問　事　項	質　　問　　の　　要　　旨	答弁者
6月16日（月） ⑫　１５　番 西内　治水 （２／２）	３．手結新港工事	1）．手結新港工事で未完成のまま放置された仏ガ崎周辺工事の推進、また歴史的構築物の保存及び伝説にまつわる物件の看板の設置について。 （1）放置された人工池の完成を県に要望。当初の計画は新波止を開口し、海水を流入して釣り堀にする。碆（ばえ）も破砕して放置している。 （2）大型自然石で積み上げた阿呆波止の保存。人工池の工事で元部が埋まっている。野中兼山の施工で３つの失敗がある。その１つが手結の阿呆波止。２つ目が伊尾木の漁港、３つ目が仁井田の阿呆掘り。 （3）新波止の先端１５m位沖にある鯨碆の保存。県が消波ブロックを近くまで設置済み。 （4）臥竜柏、薬師堂の敷地に植えられているが、隣のお寺の屋根に迷惑をかけている。対策を。 伝説日向岩（夫婦岩の約８０m沖）、臥竜柏の看板設置を。	建設課長 生涯学習課長

第１１７回（令和７年６月）香南市議会定例会一般質問

質　問　者	質　問　事　項	質　　問　　の　　要　　旨	答弁者
6月17日（火） ⑬　7　番 宮崎　晃行 （1／2）	1．熱中症対策	1）．本市のここ３年間の熱中症による救急搬送者数は。 2）．昨年施行の気候変動適応法の改正内容や改正の趣旨は。 3）．熱中症警戒情報又は熱中症特別警戒情報が出された場合、本市ではどのような手順でどのような対応がされているか。 4）．指定暑熱避難施設（クーリングシェルター）の指定状況と運用方法について （1）現状は。 （2）今後は。（民間施設に協力を呼び掛けている市町村もあるが） 5）．本年６月施行の改正労働安全衛生規則により、事業者の熱中症対策が義務化された。本市として市内事業者や市の発注工事業者等への周知啓発は。	環境対策課長
	2．書かない窓口	1）．どういった施策か。 2）．市民のメリットは。 3）．導入経費や利用できる国の制度や補助率は。全庁的に導入する場合や一部業務で導入する場合は。 4）．書かない窓口がもたらす中長期的なコスト削減の可能性は。 5）．高知市や四万十町は導入を検討している。（高知市はHPに「高知市書かないワンストップ窓口推進ビジョン」をアップし、令和８年度に開始する予定。）本市も研究を始めては。	市民保険課課長

第１１７回（令和７年６月）香南市議会定例会一般質問

質　問　者	質　問　事　項	質　　問　　の　　要　　旨	答弁者
6月17日（火） ⑬　7　番 宮崎　晃行 （2／2）	3．人口減少対策	1）．高知県人口減少対策総合交付金の利用状況や今後の方針は。 （1）基本配分型 （2）連携加算型 2）．結婚支援 （1）これまでの取り組みや現在の取組は。 （2）本市もメタバース婚活を研究すべきでは。	企画財政課長 地域支援課長
	4．産業振興施策	1）．若者の所得向上 （1）市内若者（おおむね18歳～39歳）の所得水準の現状等の把握は。 （2）所得を向上させるための市の施策は。 （3）高知県では、政労使の会議が働き方改革推進会議として開催されているが、本市でも開催し、若者の所得水準等について議論すべきでは。 2）．スタートアップ支援施策 （1）スタートアップ施設について本市はどのような方針か。 （たとえば、ポリテクカレッジ等と提携できないか） （2）スタートアップ支援のための士業サポート体制の整備についての検討状況等は。 （3）スタートアップビザの導入について ①経営管理ビザとスタートアップビザの違いは ②四国では、今治市が導入している。本市の考えは （4）起業がうまく行かなかった場合の廃業支援や廃業後の再創業支援体制について。 3）．ココプラの利用について （1）ココプラの事業内容は。 （2）香南市の関与状況について。 （3）若者支援・教育との連携について。	商工観光課長
	5．行財政改革	1）．地方公会計は行財政改革に利用可能か。	企画財政課長